

3、山中御殿・城安寺コース

ルート案内

出発 広瀬緋センター(駐車場)

①山中鹿介生誕地

新宮谷右に入るとすぐ、屋敷跡がある。
幼少時にここで暮らしたという。



②城安寺

南禅寺の寺。14世紀の開墓。
藩政時代、9代藩主松平直諒公がここに藩を立てた。
寺の山門を寄進した、両脇侍の多門王と広目天は鎌倉の作で
主要文化財。



③山中御殿跡

広さは3,000㎡あり、石垣は平成8年に修復した。
住居の建物跡にはつげの木が植わっている。
この広場へお子守道、塩谷口、菅谷口の三道がつながっている。



④花の壇

侍所と主屋(待所の詰所)。花を植えて心を癒した畑があった。



⑤山中鹿介祈月像

太鼓壇にある、三日月を拝む鹿介像(高さ5m)
尼子勝久と共に、主家の再興のため毛利と戦った。



帰着 広瀬緋センター(駐車場)

所要時間：約2時間